

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース

HACE

No.138

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人:大宮 裕樹

〒062-0931

北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目 3-40

KKR 札幌医療センター

診療技術部 臨床工学科

TEL 011-822-1811

第28回北海道臨床工学会 盛会のうちに終了



2017年11月19日(日)に開催された第28回北海道臨床工学会は、多くの関係者の皆様のご協力のもと、盛会に終了いたしました。

大会前日と当日の天気は全国的に大荒れの前報で、参加される会員の皆様は大変ご苦労されたと思います。天候が悪かったにもかかわらず、参加人数は前年を上回る結果となりました。前日の会場設営準備にご協力していただいた皆様、当日ご参加いただいた会員の皆様、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.138

第28回北海道臨床工学会盛会にて終了	1
第28回北海道臨床工学会報告	2
重要! 演者の皆様へ 投稿原稿提出についてお願い	2
第4回北海道・東北臨床工学会 盛会裡に終了	3
第8回北海道呼吸療法セミナー開催	4
第12回医療安全セミナー開催	5
1月からの予定表	6
平成30年度年会費の自動口座振替日の連絡・お願い	6
理事会からのお知らせ	6
公益社団法人北海道臨床工学技士会第5期役員候補者選挙の告示	7
頑張れ! フレッシュアップ	8
支部制導入に関するお知らせ②	9

北海道臨床工学会報告

北海道大学学術交流会館において、第28回北海道臨床工学会が開催され会員や学生を含め総勢509名が参加され盛大な会となりました。

特別講演では一般社団法人ふくしま医療機器産業推進機構 安全性評価部 生物試験課 副主任 医療技師 西勝光紀先生に「RO装置の放射性物質の除去性能について」と題してご講演して頂き、教育講演では、社会医療法人社団カレスサッポロ 北光記念病院 ICD/ペースメーカーセンター 井上和茂先生に「皮下植え込み型除細動器(S-ICD)の概要と当院における使用成績」と題してご講演して頂きました。電波関連講演では、滋慶医療科学大学院大学 加納隆先生に「医療機関において安心・安全に電波を利用するために」と題してご講演して頂きました。それぞれの内容について先生の経験を織り交ぜながら、丁寧にご説明して頂き有意義な内容となっていました。

ランチョンセミナーでは、CKD-MBDと薬剤に関する内容や心エコーのより実践的な使用方法、透析液濃度管理についてご講演頂きました。ご多忙の中、ご講演して頂きました千葉尚市先生、松原沙織先生、清水康先生に御礼申し上げます。

また、日本生体医工学会(旧日本エム・イー学会)北海道支部第52回生体医工学研究会との共催企画として「臨床工学と生体医工学 - 臨床工学が生体医工学に期待する事 - 」というテーマで、それぞれの立場の講師からご意見を頂き、パネルディスカッションの場も設けられ活発な意見交換がされていました。

今回は初めての試みとして、優秀演題セッションが設けられました。5演題がノミネートされ、審査員による厳正な審査が行われた結果、札幌医学技術福祉歯科専門学校 臨床工学技士科 鳥海紗瑛さんが発表した「メール送信装置を利用した警報監視システムの試作」が最優秀演題となりました。鳥海さんは「学生という立場でありながら、このような賞を頂けて大変うれしく思います」と話されていました。(広報 東)



最優秀演題を受賞した鳥海紗瑛さん

重要！演者の皆様へ 投稿原稿提出についてのお願い

今回、会誌に論文掲載を希望される方で、学会当日に投稿原稿を提出されていない方は、「投稿・執筆規程」に従い、下記の期日までに必ず投稿原稿を提出してください。提出は郵送でもメールでも受け付けています。

編集用に用意しているパソコン(Windows)は、MicrosoftのWord2010とPowerPoint2010に対応できるようにしています。原稿はWord、図表にはPowerPointを用い、上記環境にて正常に動作するデータでお送り下さい。また、図表は白黒に修正してからお送り下さい。なお、公益社団法人北海道臨床工学技士会会誌は現在ISSN登録となっています。今回発表される内容を他学会にて全く同じ内容で論文投稿の予定がある場合は二重投稿とみなされますので、注意をお願いいたします。

記

締め切り期日：2018年1月12日(金) 必着
原稿送付先：〒070-8610

北海道旭川市金星町1丁目1-65

市立旭川病院 臨床工学室

澤崎 史明 <Sawasaki Fumiaki>

Phone：0166-24-3181(内線3905)

FAX：0166-24-1125

Mail：f_sawasaki@city.asahikawa.hokkaido.jp

※後日投稿の意志に変更が生じた場合も、上記まで連絡をお願いいたします。

第4回北海道・東北臨床工学会 盛会裡に終了



会場となった東北文化学園大学

去る平成29年10月14日（土）からの2日間、宮城県仙台市にて第4回北海道・東北臨床工学技士会が開催されました。会場は東北文化学園大学で仙台市中心部からJRにて15分程離れたところでしたが、2日間での参加者約500名、機器展示36社と盛大なものとなりました。今回は若手技士が中心となって、やりたいことや勉強したいことなどを多数盛り込んだプログラム内容にしたとのことで、特にハンズオンに関する企画が多く行われていたのが印象的でした。

1日目終了後別会場にて行われた意見交換会では、会に先立ち臨床工学技士業務功労者ということで厚生労働大臣表彰を受けた仙台オープン病院の



機器展示会場の様子

鈴木一郎氏と、青森慈恵会病院の山崎章生氏の御二人が紹介され記念品が贈呈されました。



厚生労働大臣表彰を受けた鈴木一郎氏

北海道・東北地区各地の技士が多数集う中、各道県技士会対抗のゲームや出し物も行われ大いに盛り上がりました。ちなみに北海道勢としては大宮会長が代表として素晴らしい一発芸(?)を披露され、木村理事もゲームで一位を獲得するなどみなさん大活躍でした。様々な料理とともに東北地方の美味しい地酒も振る舞われ、二次会、三次会と場所を変えながら皆さん夜遅くまで活発な交流が行われていたようです。



意見交換会の様子



柴田委員長によるロボット作業部会の発表

2 日目は道技士会ロボット手術作業部会を代表して柴田委員長より、作業部会の活動について発表が行われました。また Y ボードシンポジウムでは各道県でのこれまでの活動内容や今後の展望が話し合わせ、道技士会からは池田事務局長が代表として現在の活動状況や課題などを報告されました。



Y ボードシンポジウムの様子

今回の開催テーマは“未来への礎(いしづえ)”～Knowledge 知識・Technology 技術・Heart 心～。

時代とともに変わっていく臨床工学の世界に新しく挑戦するという思いと、そのためにもう一度基礎を見つめ直すという思いを込めたということで、プログラムの内容的にもこのテーマに沿った素晴らしいものであったと感じています。



閉会式の様子

来年は福島にて第 5 回目の北海道・東北臨床工学会が開催されます。道技士会としても是非会員皆様の積極的な参加、演題発表などご協力を頂き、北海道、東北地区の交流をより一層盛り上げていただきたいと思います。

御尽力いただいた宮城県臨床工学技士会、北海道・東北臨床工学技士会連絡協議会の皆様に篤く御礼申し上げます。（広報 奥山）

第 8 回北海道呼吸療法セミナー開催

2017 年 9 月 24 日（日）北海道建設会館 9 階において、第 8 回北海道呼吸療法セミナーが開催されました。セミナーでは「グラフィックから判断する肺保護の基本」、「救急医療の現状と今後の展



講師の永坂充先生

望」、「在宅人工呼吸管理の実状と課題」、「経肺圧について」と、4つのテーマについての教育講演が行われました。

その一つ、「在宅人工呼吸管理の実状と課題」では、在宅の現場ではすぐに検査ができる環境ではないため、聴診や打診など患者を診る診断技術がより求められるということ、また、現場での点滴や注射などにも制約があり、実施できる医療処置に限界があるため早期に異常を感知するスキルが求められる、など在宅の現場において求められる技術や問題点などについてのお話がありました。今後、増えていくであろう在宅人工呼吸患者に対して、臨床工学技士が在宅の現場に介入する機会も増えることが予想されるだけに、訪問看護ステーションに所属し、すでにその分野で活躍されている講師の永坂先生のお話は大変貴重なものでした。

最後に、本セミナーにて講義していただいた先生方、座長の労をお取りいただいた先生方、そしてご協力いただいた各メーカーの皆様へ深く御礼申し上げます。（広報 本手）



医療安全セミナーの様子

教育セミナーとして「各施設における外科的内視鏡業務について」、「内視鏡業務におけるCEの立ち位置と期待」、「各施設における内科的内視鏡業務について」の3つのテーマについて6名の講師の方に御講演頂きました。内視鏡機器の点検や感染対策など、これから内視鏡業務を始める方や既に従事されている方にとっても有意義な内容となっております。

また、特別講演Ⅰとして「Fundamental Use of Surgical Energy プログラムに学ぶ 目から鱗！電気メスの基礎原理と関連有害事象」をテーマに、講師の渡邊先生より電気メスを実際に使用した分かりやすい電気メスの原理の説明や米国消化器内視鏡外科学会が開発したエネルギーデバイス安全使用のための教育プログラム「FUSE」の一部内容を紹介しながら電気メスの基礎と有害事象について御講演して頂きました。特別講演Ⅱでは「内視鏡の感染管理～あなたの内視鏡室は大丈夫？～」をテ



呼吸療法セミナーの様子

第12回医療安全セミナー開催

2017年10月29日(日)KKR札幌医療センターにおいて、第12回医療安全セミナーが開催されました。今回のセミナーは札幌の会場の他に小樽、釧路、帯広へライブ中継され、各会場で多くの方が参加されました。



講師の佐藤絹子先生

一マに、講師の佐藤絹子先生より、ガイドラインを解説しながら日常ですぐに使える内科的内視鏡の洗浄・消毒方法や環境整備について御講演して頂きました。

最後に、御多忙の中本セミナーにご講演して頂きました先生方、座長の労をお取り頂いた先生方、御協力頂きましたメーカーの皆様へ深く感謝を申し上げます。(広報 小玉)

1月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載の web サイトをご覧ください。

2018年5月26日(土)～5月27日(日)
「第28回日本臨床工学会」
 会場 パシフィコ横浜
<http://www.pcoworks.jp/jace28/index.html>

2018年6月19日(火)～6月21日(木)
「第57回日本生体医工学会大会」
 会場 札幌コンベンションセンター
<http://www.c-work.co.jp/jsmbe57/>

平成30年度年会費の 自動口座振替日の連絡・お願い

正会員における平成30年度年会費の自動口座振替は、下記の日程で行われます。つきましては、自身の登録口座の内容に変更がないかどうか、また残高が十分かなどを事前にご確認ください。口座変更希望の方は、技士会ホームページより連絡し、変更手続きを行ってください。また、平成30年3月末までに退会を予定されている方は、年会費引き落とし手続き前の平成30年1月31日までにご連絡をお願いいたします。

平成30年度年会費自動振替日程

- 1回目：平成30年2月27日(火)：平成30年1月15日までに自振申込が完了している正会員が対象
- 2回目：平成30年6月27日(水)：平成30年1月15日以降に入会した正会員が対象
- 3回目：平成30年8月27日(月)：平成30年5月15日以降に入会した正会員が対象
- 4回目：平成30年11月27日(火)：平成30年10月15日以降に入会した正会員が対象

理事会からのお知らせ

11月9日(木)の理事会で以下の報告、協議がなされました。

□報告事項

- 事務局(新入会、退会)
26名の入会と1名の退会を承認
- 各委員会報告
- その他

□協議事項

- 議案1. 平成29年度北海道社会貢献賞推薦
⇒日臨工理事真下氏を推薦することを承認
- 議案2. 支部制導入について
⇒支部制規定と定款変更の方向性について承認
- 議案3. 第5期内部理事・監事役員選挙について
- 告示：平成29年12月1日(金)
※投票日の60日以上前
 - 立候補者受付：平成29年12月15日(金)
～12月23日(土)
 - 選挙公示：平成30年1月15日(火)
HP掲載と郵送 ※投票日の20日前
 - 異議申立期間：平成30年1月31日(水)まで
 - 投票期間：平成30年2月5日(金)
～2月16日(金)
 - 開票日：平成30年2月19日(月)
- 議案4. 日臨工代議員選挙について
⇒北海道として真下氏をブロック代議員として推薦する
- 議案5. 委員会の編成について
⇒委員の選出を公募することを検討する

平成29年12月1日

公益社団法人北海道臨床工学技士会第5期役員候補者選挙の告示

現任の理事および監事は平成30年3月末日で任期を満了します。
よって北海道臨床工学技士会「定款」および「役員選出規程」に基づき、
次期役員候補者の選挙を下記の要領で実施する。

選挙管理委員会委員長 阿部

**記**

- 1.選挙告示:平成29年12月1日(金)
- 2.選出する役員候補者数
内部理事:8名(任期2年)
内部監事:1名(任期4年)
- 3.立候補の資格および届出
ア.公益社団法人北海道臨床工学技士会役員選出規程に遵守
イ.立候補するものは、所定の立候補届出用紙(ホームページからダウンロードしてください)に必要事項を記入し、選挙管理委員会事務局まで提出してください。(郵送可)
- 4.立候補受付期限:平成29年12月8日(金)から12月22日(金)消印有効。
- 5.選挙公示:平成30年1月16日(火)「ホームページ」上にも掲載」
- 6.投票期間:平成30年2月5日(月)から2月16日(金)消印有効。
- 7.開票日 : 平成30年2月23日(金)
(即日、「ホームページ」に掲示し、かつ「ニュース」にて公示する。)
- 8.選挙管理委員会事務局および問い合わせ先
〒063-0005
札幌市西区山の手5条7丁目1番1号
北海道医療センター 臨床工学室内
公益社団法人北海道臨床工学技士会選挙管理委員会
011-611-8111(担当:阿部)

頑張れ！フレッシヤーズ

このコーナーは、平成 28 年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、平成 29 年 3 月に札幌医学技術福祉歯科専門学校を卒業し、現在旭川医科大学病院にて勤務中の島田真実さんです。



旭川医科大学病院 島田真実さん

私は平成 29 年 3 月に西野学園札幌医学技術福祉歯科専門学校を卒業し、この春から旭川医科大学病院に勤めています。最初は医療用語ばかりが飛び交う技士室が医療ドラマの中のような、現実感のない場所に感じられました。働き始めて 4 ヶ月が経とうとしている今、先輩方の話にはついていけないことばかりですが、この雰囲気には慣れたように思います。

当院臨床工学技士業務は、手術室業務、血液浄化業務、ICU 業務、カテーテル室業務、高気圧酸素治療業務、CE センター業務など多岐にわたり、現在私は先輩方の指導の下、血液浄化業務・手術室業務・CE センター業務に携わっています。自分の無知さ無力さ、失敗の連続に反省の毎日です。

当院は手術目的で入院される透析患者を中心に血液浄化業務を行っています。患者様の状態が不安定な点や手術等の侵襲の影響を考慮しなければいけないところに難しさを感じます。難しいと感

じる分、理解できたときは嬉しいです。これを積み重ねていつかは先輩方のように何事に対しても常に根拠を持って行動できるようになりたいです。

また先輩方は研究や様々な学会への参加など、通常業務のほかにもさらに活動の場を広げています。私もその第一歩として 11 月に開催される北海道臨床工学技士会での演題発表に向けて、研究を進めているところです。

私は、臨床工学技士として関わることができる業務には多く関わりたいという思いから、総合病院に就職しました。さまざまな分野の業務がある分、わからないことばかりで落ち込むこともありますが、学べる環境にいることにととても感謝しています。これからもきっと反省反省の毎日が続くと思いますが、努力することを諦めず、精進していきたいと思います。

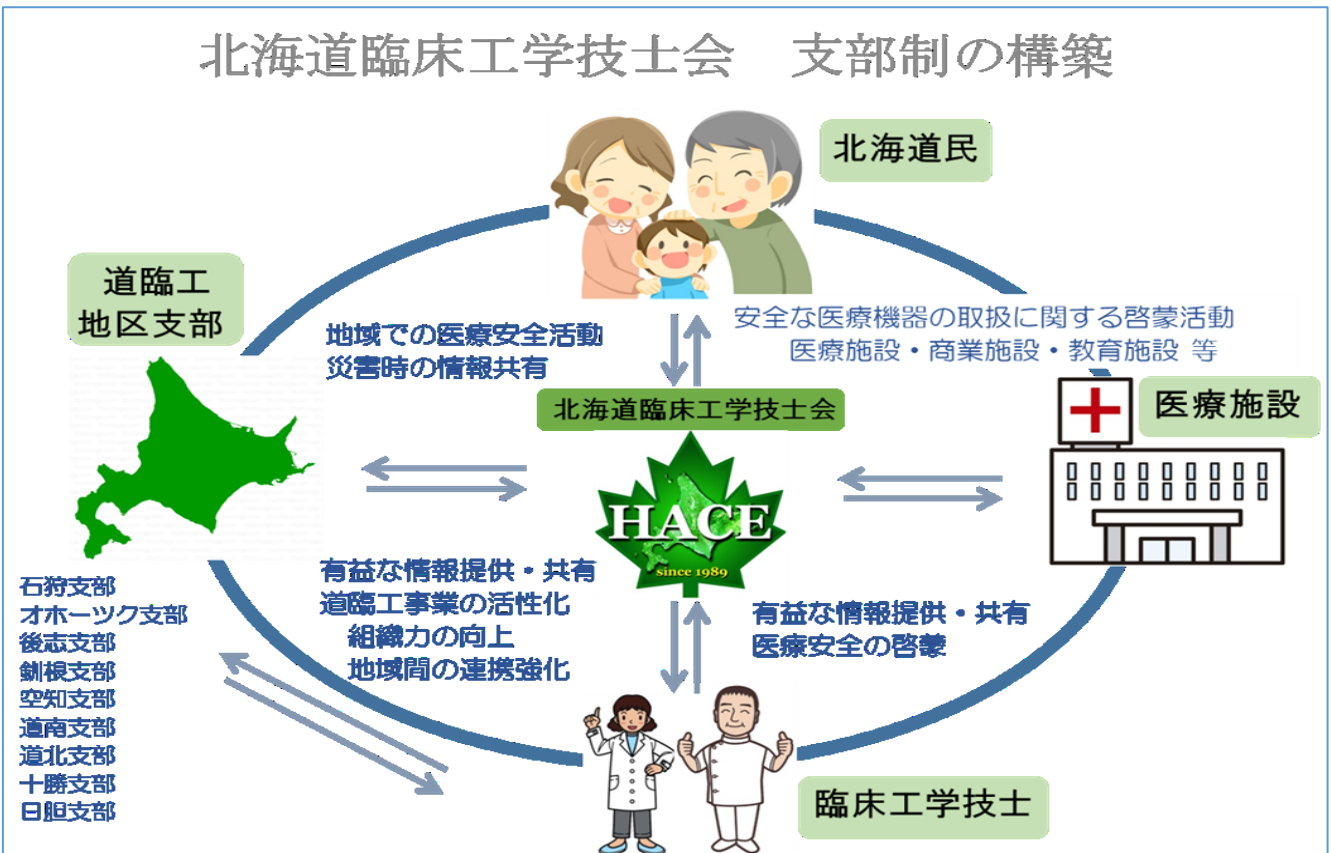


支部制導入に関するお知らせ ②

支部制導入に向け、各地区代表で構成している組織委員会委員と協議をしつつ、2020年支部制導入に向け準備を進めています。

実際に、支部制導入による会員の皆様へのメリット・デメリットはありますが、この準備期間に納得していただけるような体制作りと説明をいたします。

北海道臨床工学技士会 支部制の構築



私たちは会員の協力のもと、公益社団法人かつ職能団体として北海道民のために医療安全活動と、多くの人々へ職種のPR活動を行っているところです。

支部制導入後は、臨床上の技術・知識向上を目指す活動など支部事業として計画し、開催の協力や会員への情報提供も含めた体制を作ります。現在までに小樽・帯広・釧路と地域限定ではありますが、インターネット回線を利用し、札幌セミナー会場から地方会場へセミナーのライブ配信を試行しました。Webを利用したセミナーや情報交換は、参加者の時間と費用の軽減が可能となり、多くの人が参加しやすくなるメリットが考えられ本格運用を目指しています。

支部制導入により各支部の協力をいただきながら、北海道全域のつながりが強固となることを目指し、当会の公益事業である医療機器の安全使用における啓蒙活動の今まで以上の充実を図りたいと思っております。



公益社団法人 北海道臨床工学技士会 公式ページ

facebook始めました

北海道臨床工学技士会の最新情報を公開しています
<https://www.facebook.com/ce.hokkaidou/>



「いいね!」して情報をチェックしてくださいね →

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番15号・☎(011)746-5111



SafeTech®
セーフテック®輸液ポンプ
FP-N11

安全と使いやすさを、その先へ

「クランプリング®システム」 「3Dプレス®方式」 カラー大画面を採用

医療機器分類:高度管理医療機器(クラスII)、特定保守管理医療機器 医療機器承認番号:22600BZX0005000 一般的名称:汎用輸液ポンプ

問い合わせ先 NIPRO 発売 ニプロ株式会社 大阪市北区本庄西3丁目9番3号 NORITSU 製造販売 ノーリツプレジジョン株式会社 和歌山市梅原579-1
2017年5月作成

あなたの勇気で救える命 ~AED(自動体外式除細動器)~

AED(自動体外式除細動器)は、音声ガイダンス指示に従うだけで、初めての人にも簡単に使えるように設計されています。駅構内、学校、病院、社会福祉法人、商業施設など様々な場所にAEDは設置されております。もしもの時の救える命のために、AEDをご検討中の方はお気軽にお問い合わせ下さい。



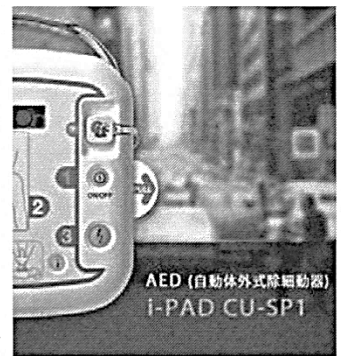
最新医療機器と最新知識の提供を目指す

株式会社アクティブメディカル 代表取締役 山田 誠

〈本社〉〒113-0024 東京都文京区西片1丁目15番15号KDX春日ビル5階

TEL 03-5842-3015 FAX 03-5842-3016

〈支店〉西東京/横浜/千葉/埼玉/札幌/旭川/帯広/室蘭/釧路 URL <http://www.actg.co.jp/medical/>



TORAY
Innovation by Chemistry

生体適合性を追求した
モイストタイプ ヘモダイアフィルター。



トレライト®HDF
NVF

販売名:トレライト®HDF
一般的名称:血液透析濾過器
医療機器承認番号:22800BZX00367000
医療機器区分:高度管理医療機器

販売業者 東レ・メディカル株式会社 <http://www.toray-medical.com/>
製造販売業者 東レ株式会社



高リン血症治療剤
 処方箋医薬品^注 注)注意-医師等の処方箋により使用すること。
ピートル[®] チュアブル錠 250mg
P-TOL[®] Chewable Tab. 500mg
 スクロオキシ水酸化鉄 (sucroferic oxyhydroxide) チュアブル錠

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元 **キッセイ薬品工業株式会社**

松本市芳野19番48号 <http://www.kissei.co.jp>
 <資料請求先> くすり相談センター 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号
 TEL 03-3279-2304 フリーダイヤル 0120-007-622

PT3012KD
2017年1月作成

針刺し防止機構付き透析用留置針
Happycath NEO



メディキット株式会社

発売元:メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島1-13-2 TEL:03-3839-0201
 製造販売元:東陽メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6 TEL:0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/>
<http://www.togomedikit.co.jp/>

- フルカバータイプのセーフティ機能
- カテーテル表面の潤滑性向上



医療機器認証番号: 21200BZZ00547000
 販売名: ハッピーキャス クランプキャップ

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HOSMA Version 7
 Hospital Management System

WEBアプリケーション フルモデルチェンジ



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL:011-644-6100



薬剤投与を、スマートに。



Smart
 Infusion System

テルフュージョン輸液ポンプ LM型 / テルフュージョンシリンジポンプ SS型

一般的名称汎用輸液ポンプ 販売名:テルフュージョン輸液ポンプLM型
 医療機器承認番号 22400BZX00229 特定保守管理医療機器
 一般的名称注射筒輸液ポンプ 販売名:テルフュージョンシリンジポンプSS型
 医療機器承認番号 22400BZX00231 特定保守管理医療機器

製造販売業者:テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

TERUMOはテルモ株式会社の商標です。テルフュージョンはテルモ株式会社の登録商標です。 ©テルモ株式会社 2015年12月

Johodai

進化する情報大で、未来を拓こう。

あなたを大切に育てるe環境
北海道情報大学

〒069-8585 北海道江別市西野幌59-2 TEL 011-385-4411 (代表)

お問い合わせは[広報室] ☎0120-83-4411

北海道情報大学 www.do-johodai.ac.jp/
 オープンキャンパス 参加申込みQRコード

- 経営情報学部
- 先端経営学科 ●デジタルビジネス専攻
 - システム情報学科 ●システム情報専攻
 - 宇宙情報専攻
- 医療情報学部
- 診療情報管理専攻
 - 臨床工学専攻
- 情報メディア学部
- メディアデザイン専攻
 - メディアテクノロジー専攻



臨床工学技士コースのスタートに合わせて
最新環境の「臨床工学実習室」誕生!





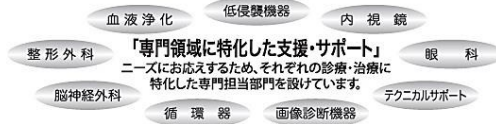
株式会社ほくやく 竹山ホールディングス

生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い仕事と誇りを持ち、日々努力を続けております。



Medical Support Service Provider



株式会社 竹山

代表取締役社長 土田 拓也

本社/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-611-0100(代表) <http://www.takeyama.co.jp>
●ほくやくメディカルトレーニングセンター/札幌市中央区北11条西14丁目1番1号(ほくやくビル) ☎011-700-3833 <http://www.takeyama.co.jp/villageplus/>

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

札幌	中央支店: ☎011-859-8714	北支店: ☎011-859-8715	新札幌支店: ☎011-859-8717
	北支店兼支店: ☎011-859-8712	札幌大宮支店: ☎011-859-8713	市庁舎支店: ☎011-859-8716
	札幌東支店: ☎011-859-8711	札幌西支店: ☎011-826-5161	札幌南支店: ☎0133-77-5205
道南	支店: ☎0143-45-1221	苫小牧支店: ☎0144-83-2101	小樽支店: ☎0134-29-4624
	岩見沢支店: ☎0126-25-5992	滝川支店: ☎0138-83-5000	
道北	支店: ☎0154-25-2241	北見支店: ☎0157-31-3224	帯広支店: ☎0155-35-5800
	旭川支店: ☎0166-73-3011	室蘭支店: ☎0125-54-3465	道北支店: ☎01654-3-9955
支店	東京支店: ☎03-3814-0103	横浜営業所: ☎045-232-3310	

AsahiKASEI

ABH Series

- 実績のあるポリスルホン膜を採用
- 優れた生体適合性及び抗血栓性



血液透析濾過器
旭中空糸型ヘモダイヤリター
ABH-F
中空糸内径の拡大により
血液側圧力損失を低減。
高純度超ろ過膜採用
承認番号: 22000BZX00695000

血液透析濾過器
旭中空糸型血液透析濾過器 **ABH-PA**
中空糸と容器設計の最適化。
2.6mまで幅広い膜面積のラインナップ。
高純度超ろ過膜採用
承認番号: 22000BZX0045000

旭化成メディカル株式会社
<http://www.asahikasei-medical.co.jp>

No.2017.5-1790



いのちに携わる 責任と使命



日機装株式会社 本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL.03-3443-3751 FAX.03-3473-4965

JMSレーザ血流計 ポケットLDF POCKET LDF

いつでも手軽に、正確な測定を

レーザ血流計は、非観血的に人体組織(皮膚表面)下の微小循環(細動脈、細静脈、毛細血管)の皮膚灌流(血流量)を計測するものです。

製造販売業者
株式会社 ジェイ・エム・エス <http://www.jms.co/>

- 非侵襲的 手の指先、耳葉、皮膚表面などで測定可能
- 小型 手のひらサイズ
- 無線 Bluetooth搭載



販売名:ポケットLDF 管理医療機器/特定保守管理医療機器
医療機器承認番号:22600BZX00424000

お問い合わせ先 TEL 03-6404-0602

〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

2017.05.JMS

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	木村吉治
	北農会 恵み野病院	臨床工学科	日沖一木
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川医療センター	診療統括部	本手 賢
	旭川医科大学病院	診療技術部	南谷克明

印刷

株式会社 プリントパック

<http://www.printpac.co.jp/>